

メディアに取り上げられました

～ナオキング調査団3 (TSS テレビ新広島)～ ミツボシ 総務課 川口 達也



「ナオキング調査団3」に「地域密着型特別養護老人ホーム星の里」と「星の里・久保の家」が出演しました。「ナオキング調査団3」は、広島ローカルタレントの中島尚樹さん扮するナオキングと個性的なキャラクターの調査員が福祉・介護業界のホンネに迫る番組です。第3期となる、「ナオキング調査団3」では、高齢者の方や家族の方をはじめ、幅広い層の『もっと福祉施設について知りたい』に答えています。

当法人の施設が取材を受けた、第3回の放送(1月25日22:52～)では、「施設のリズムで生活しないといけないの?」というテーマに沿って、利用者一人一人の生活リズムを最大限に考慮した対応や、少人数のサービスだからこそこできる個人活動の支援にスポットをあてていただきました。

現在も「YouTube」で視聴することができますので、ぜひご覧ください。

また、当法人職員および施設が出演しているナオキング調査団Zの第1回放送なども、バックナンバーから視聴することができますので、そちらも合わせてご覧ください。

番組ホームページは「<http://www.tss-tv.co.jp/web/naoking3/>」で検索できます。

尾道さつき会が2019年3月に参加する就職合同説明会

開催日時	イベント名	開催場所
2019年3月2日 (12:00～17:00)	就活開幕LIVE広島 ※1	広島県立総合体育館(広島市中区基町4-1)
2019年3月4日 (10:00～17:00)	福山大学合同企業説明会 ※2	福山ニューキャッスルホテル(福山市三之丸町8-16)
2019年3月8日 (13:00～16:30)	尾道地域企業合同説明会 ※3	県立びんご運動公園(尾道市栗原町997)
2019年3月9日 (10:00～15:00)	春の福祉就職総合フェア ※3	広島県立産業会館・東展示館(広島市南区比治山本町12-18)

参加対象者 { ※1 2020年卒の大学生・大学院生・短大生・専門学校生・既卒(就職経験の無い方)
 ※2 2020年卒の福山大学・福山平成大学に在籍する学生
 ※3 定め無し

尾道福祉専門学校

2019年度入学生 願書受付中

出願期間

2019年3月1日(金)～3月14日(木)

試験日

2019年3月16日(土)

オープンキャンパス

2020年度入学生対象

2019年3月23日(土)

高齢者疑似体験など

お問い合わせ

0848-37-2222

(尾道福祉専門学校)

寄付者一覧

(2018年9月～2018年12月・順不同・敬称略)

<寄付金> 医療法人ささき小児科医院 尾道パイロットクラブ 永正寺 島田熙子 畑橋郁雄 大浦慶昭 寺岡博人 樋口守孝 毛利美昭 赤迫早苗 三島一郎 矢野等 藤原秀敏
 <寄付物品> 匿名希望2名



編集後記

岡山県井原市美星町にある天文台へ天体観測に行ってきました。冬で空気が澄んでいたのが抜群の透明度でした。(S.S)



第64号
平成31年2月

発行 社会福祉法人 尾道さつき会

広島県尾道市久保町1786番地
 TEL (0848) 37-7272
 FAX (0848) 37-9610
<http://www.satukikai.com>
 E-mail:hoshinosato@satukikai.com

平成時代における尾道さつき会のあゆみ

～障害者入所施設の開設と高齢者事業の展開～ 広報委員会

4月30日で平成の時代が幕を閉じようとしています。そこで平成最後の広報さつきの発行にあたり、平成時代における当法人の歩みを振り返っていくことにします。

通所施設から入所施設等への展開

尾道さつき会は昭和57年に初代理事長の青山澄子さんを中心に、多くの皆様のご協力により、社会福祉法人としての認可を受けることができました。そして、翌年4月に通所授産施設「尾道さつき作業所」を開所。平成2年には初めて入所施設「尾道サンホーム」を開設し、尾道さつき会の平成時代が始まりました。

平成/月	法人の主な出来事	月	社会の主な出来事
1989年		4	消費税開始(3%)
2年	4:「尾道サンホーム」を開設	10	東西ドイツ統一
3年		12	ソ連崩壊
6年	1:「むかいしま作業所」を開設 4:「サルビア荘」を開設	7	向井千秋さんが日本人初の女性宇宙飛行士に
7年		1	阪神淡路大震災(M7.3)
8年	4:「すだちの家」を開設 7:「星の里」を開設	4	日米安保共同宣言
9年		4	消費税が5%となる
10年		2	長野オリンピック開催
13年	4: 尾道市親子教室を受託	9	アメリカ同時多発テロ
14年	4:「陽だまり荘」を開設 7: 二代目理事長 青山興司 就任	5	日韓ワールドカップ開催
15年	4:「親子教室あいあい」を開設 11:「ヘルパーステーション星の里」を開設	12	地上デジタル放送開始 イラクへ自衛隊派遣
16年	3: 三代目理事長 山根良彦 就任	10	新潟中越地震(M6.8)
17年	4:「フレンズ」を開設、 「ハミング」を併設	3	愛知万博開催
18年	3:「山波の家・久保の家、 今津野の家」を開設 10:「第2すだちの家」を開設	4	JR福知山線脱線事故
		3	ワールド・ベースボール・クラシックが開催
19年	4:「ワークスさつき」を開設	10	郵政民営化
20年	6:「にしごこの家」を開設	9	リーマンショック
21年	4:「尾道市向島地域包括支援センター」を開設	5	裁判員制度開始
22年	4:「尾道福祉専門学校」を開校 10:「しまの風」を開設	9	尖閣諸島事件
23年	2:「しまの風居宅介護事業所」を開設	3	東日本大震災(M9.0)
24年	4:「むかいしま荘」「あいあい」を開設 6: 四代目理事長 青山興司 就任	5	東京スカイツリー開業
25年	3:「星の里新館」を開設 10: 五代目理事長 藤原壽雄 就任	10	山中伸弥さんがノーベル生理学・医学賞を受賞
26年	4:「スッカSukka」を開設 6: 六代目理事長 平石朗 就任	6	富士山が世界遺産登録
28年	4:「みつぎ清風園」を開設 「S-HOUSE」を開設	12	「和食」が無形文化遺産に登録
29年	4:「スッカ梅が台」を開設 「あいあい」を移転 「ワークス福山」を開設	4	消費税が8%となる
30年	4:「ワークス尾道」を開設	4	熊本地震(M7.3)
		7	西日本豪雨災害発生

*桃色が障害事業、青色が高齢事業、緑色がその他事業

当初は、知的障害者授産施設の設置経営を目的に設立され障害者福祉事業を運営していましたが、現在は19の障害者福祉事業と17の高齢者福祉事業に加え、介護福祉士養成校、救護施設を運営し、職員数も増え536名(平成31年1月現在)が働いています。

これからも地域に必要とされる法人でありつづけるよう運営を行っていきます。

自分に合ったサービス利用 ～地域とつながる安心の空間を提供～

星の里・今津野の家 谷 頼 誕

デイサービスの中でも、認知症の利用者さんを対象に専門的なケアを提供するサービスを「認知症対応型通所介護事業所」といいます。尾道さつき会では「星の里・今津野の家」「星の里・山波の家」「星の里・久保の家」で行っています。

少人数（定員12名）で民家を利用しているため、家庭的な雰囲気の中でゆっくりと過ごすことができます。趣味や得意なことをしていただくほか、ご本人ができることを役割として行える環境が整っています。事業所の畑で育てた野菜を地域の園児と一緒に収穫したり、地元の方が昔から伝わる踊りを披露して下さったりします。このように、住民とつながる仕組みを作ることで住み慣れた地域で過ごすことができるよう工夫しています。

今津野の家では、毎月第4金曜日にカフェを開き、認知症の人や家族の不安や悩みを共有することでお互いを支えあう場を提供しています。また、キャラバンメイト*と連携し、定期的に勉強会を開くなど認知症の高齢者を抱えている家族の支援も行っています。



▲園児と一緒に野菜を収穫



▲踊りを披露する地域の方々

ご家族からは「ここに通うようになって、意欲的になった。夜もよく眠れるようになった」、利用者さんからは「ここが第2の我が家です。安心して過ごせます」などの声をいただいています。

利用者さんが自分に合ったサービスを選択し、自分らしく生活できるように心がけています。

*キャラバンメイト：認知症の人や家族を支える認知症サポーター養成講座の講師



▲今津野の家は民家を利用しています

結婚を後押しする職場

星の里小規模多機能型居宅介護事業所 山下 清文

私が2016年4月から管理者を務めて4人の介護職員が結婚しました。うち2人は新卒入社した2～4年目の男性です。

結婚を決意する条件の一つに職場環境があります。安定した収入と働き続けられる職場であることを見極め、「ここで働き続けたい」と思った時に、結婚への決意が固まると思っています。

“寿”管理者を自負する私は、働き続けたいと思える職場づくりを意識しています。家族との時間を確保するためにも、年休を取得しやすいように人員配置を考えています。また、職員の悩みや不安を聞き出し、日常的に職員と話し合う時間を設け、業務改善に取り組んでいます。

職員同士で助け合い、協力し合う体制を整えることも、安心して結婚・育児のできる職場につながっていると考えています。



▲自称“寿”管理者の 山下職員

～昨年9月に入籍した村上隼人職員に話を聞いてみました～



▲仕事と家庭の両立を目指す村上職員

福祉の職場は、勤務が不規則でプライベートが拘束されるイメージがあります。そのような中、私が驚いたのは上司への入籍報告の際に、「色々忙しいだろうから、必要だったら休みを何日かかって大丈夫ですよ」と告げられたことです。勤務調整も難しい中でそのような言ってもらい、とても嬉しかったのを覚えています。

シリーズ

JOY CHANGE たのしく転職

ワークスさつき 藤井 美香

Q1 前職は何をしていましたか。

不動産業界で営業及び人事・教育の業務を担当していました。営業では主に不動産売買の仲介を任せられ、住宅購入というお客様の人生における一大イベントのお手伝いをさせていただき、たくさん笑顔に出会えました。尾道市内いたるところに出発していたので、土地勘はかなりあります。

Q2 さつき会に入職した経緯を教えてください。

元来、好奇心旺盛でなんでもチャレンジしたいという性格を持ち合わせており、福祉にも興味があると考えていたタイミングでさつき会に巡り合えたことがきっかけです。

Q3 前職の経験が生かされていることは。

不動産の仲介業務は、人と人とを繋ぐ仲人のような役割でした。その中で、相手の気持ちを押し量り、調整していくというスキルがかなり身についたと感じています。ワークスさつきは民間企業と密接な関りがあります。企業との交渉の場面、施設管理の面でこの経験が生きています。また、数えきれない程の多くの方との出会いがあり、その人脈も今、生かされていると感じています。

Q4 働いてみてさつき会の良さは？！（転職を考えている人へのメッセージ）

とにかく奥が深く、可能性にあふれている法人だと思えます。私のように福祉未経験者でも輝けるフィールドがそこかしこにあります。それを生かせるのは自分次第！日々新しい挑戦ばかりで楽しんで仕事に励めるところです。



▲利用者さんと面談中の藤井所長（右）

僕の仕事と楽しみ ～観客の前で堂々と意見発表～

むかいしま作業所 赤瀬 健介

12月8日（土）に第25回「障害者週間」尾道福祉大会が尾道市総合福祉センターで開催され、むかいしま作業所の半田智昭さんが意見発表を行いました。

「僕の仕事と楽しみ」というテーマで、仕事の上での目標、仕事を頑張る秘訣について発表しました。

今年の夏の暑さは厳しかったですが、「体力と集中力をつける」ことを目標に頑張り、乗り切りました。仕事を頑張れる楽しい秘訣は3つあり、一つ目は週末にキンキンに冷えたビールを飲むこと。二つ目はドラムのレッスン。三つ目は家族と行くカラオケです。



▲意見発表をする半田智昭さん



▲客席に降りて「HOWEVER」を熱唱

練習の成果もあり、力強く発表し「これからも一生懸命仕事を頑張り、おもいっきり楽しんでいこうと思います」と締めくくりました。

最後に、大好きなGLAYの「HOWEVER」を観客の皆さんの前で披露しました。客席まで降りてのパフォーマンスに大歓声が沸き、一緒に観に行った利用者さんも「かっこよかった」「来年発表しようかな」などと、良い刺激を受けたようでした。

発表後、半田さんに感想を聞くと、最初は緊張して不安があったようですが、「発表できてよかった。みんなに歌を聞いてもらえてよかった」と笑顔で話し、半田さんらしい意見発表ができました。